

募 集

イノシシなどの農作物被害防止用電気柵および  
金属防護柵などの設置補助金 【農林振興課】

- 補助対象 市内に農地を所有する人（団体）で、野生動物の被害がある田畑に新たに設置する電気柵および金属防護柵など。ただし、既に設置した柵は対象外です。
- 補助額 設置費用の3分の2以内
- 申込方法 農林振興課で配布している申請用紙に必要事項を記入し、必要書類（見積書、設置場所図）とともに提出してください。
- 申込期間 4月1日（月）～5月20日（月）
- 申し込み・問い合わせ 農林振興課 ☎33-6113

就職促進相談員による巡回就職相談 【産業振興課】

- 伊都振興局では、橋本市内の施設で、就職促進相談員による巡回就職相談を実施しています。
- 実施場所 岸上文化センター、原田文化センター、伏原文化センター、名古屋文化センター、神野々ふれあい会館
  - 問い合わせ 伊都振興局 企画産業課 ☎33-4909

催 し

それいけ！わんパーク 【福祉課】

- 広い体育館の中でたくさんの遊具を使って自由に遊ぶことができます。ぜひ、ご参加ください。
- 日時 3月18日（月） 午前10時～11時30分
  - 場所 県立橋本体育館
  - 対象 市内在住の未就園児とその保護者
  - 費用 一家族につき100円（傷害保険代）
  - 問い合わせ 福祉課 社会福祉係 ☎33-3708

ほっとする私の街のこころの診療所 【福祉課】

- 橋本・伊都圏域で精神疾患による通院者は、約1,400人です。精神疾患について正しい認識を持ってもらえるよう、ラジオ（FMはしもと81.6MHz）で地域で活躍する弁護士のお話などを放送します。
- 放送日時 3月9日（土） 午後1時30分～2時
  - 放送内容 暮らしを支える～精神障害者と弁護士の接点～
  - 問い合わせ 橋本保健所 保健課 ☎42-5440

ふるさと再見市民講座 【中央公民館】

- 「郷土の歴史や文化を再度見つめ直す」を合言葉に橋本・伊都の歴史や文化などを学んでいきます。
- 日時 5月から令和7年3月までの第4土曜日（年10回） 午後1時30分～3時 ※詳しくは別途通知
  - 場所 教育文化会館
  - 定員 60人（応募者多数の場合は抽選）
  - 講師 市文化財保護審議会委員など
  - 受講料 年間1,000円（教材費込）
  - 申込方法（以下のいずれかで申し込んでください）
    - ハガキに氏名（ふりがな）、郵便番号、住所、電話番号を記入し、あて先は「ふるさと再見市民講座」としてください。
    - 中央公民館・各地区公民館で配布している申込用紙に必要事項を記入してください。
    - 申し込みフォーム（右下の二次元コード）
  - 申込期限 3月19日（火）（ハガキの場合、必着）
  - 申し込み・問い合わせ 〒648-0072 橋本市東家1-6-27 中央公民館 ☎32-0034



ヘスティア主催講座 【家庭教育支援室】

- 子育てに関わる人など、どなたでも参加していただけます。
- 内容 ①スクラップブックング ②親子で遊ぼう！大きなダンボールでダイナミックに遊ぼう
  - 日時 ①3月5日（火） 午前10時～11時30分 ②3月23日（土） 午前10時～、午後1時30分～
  - 場所 保健福祉センター
  - 定員 ①15人 ②各部40人（保護者同伴） ※申し込み多数の場合は、キャンセル待ちになります。
  - 費用 ①1人当たり350円 ②無料
  - 申込方法 市ホームページ（右の二次元コード）または電話で申し込んでください。
  - 申し込み・問い合わせ 家庭教育支援チーム ヘスティア ☎33-2129



地域支援者養成講座 地域におけるジェンダー 【家庭教育支援室】

- 「男だから」「女らしく」など、性別によるイメージにしばられることでモヤモヤすることはありません。多様性について理解を深めましょう。
- 日時 3月7日（木） 午前10時～正午
  - 場所 教育文化会館
  - 講師 中川和子氏（フェミニストカウンセラー）
  - 定員 先着40人
  - 参加費 無料
  - 申込方法 市ホームページ（右の二次元コード）または電話で申し込んでください。
  - 申し込み・問い合わせ 家庭教育支援室 ☎33-2129



猫の譲渡会を開催します 【生活環境課】

- 行き場のない猫たちの里親を探すため、猫の譲渡会を開催します。
- 日時 3月23日（土） 午後1時30分～3時30分
  - 場所 環境美化センター
  - 費用 譲渡時にワクチン代などが必要です。
  - 問い合わせ 生活環境課 ☎33-6100

上下水道

グリーストラップの定期的な点検・清掃をお願いします 【下水道課】

- グリーストラップとは、厨房などから出る油分を多く含んだ排水から油分を分離して取り除くための装置のことで、飲食店・食品製造所などに設置が義務づけられています。適切な維持管理をしなければ、悪臭が発生したり、下水道管が詰まったりして、浄化センターの処理機能に悪影響を与えますので、定期的な点検・清掃をしていただく必要があります。維持管理の適正化を図るため、市職員が巡回する場合がありますので、確認に伺った時にはご協力をお願いします。
- 問い合わせ 下水道課 ☎33-3150

貯水槽は定期的に点検・清掃しましょう 【水道施設課】

- 家庭やビル・マンションで、小規模な貯水槽（貯水容量10㎡以下）を使用している場合、1年以内ごとに1回の点検・清掃および水質検査を設置者が行わなければならない。貯水槽は定期的に点検・清掃を行い、安全な施設と水質の確保に努めてください。
- 問い合わせ 水道施設課 ☎33-2861

令和5年度 宝くじ助成

一般財団法人自治総合センターでは、宝くじの収益金をもとにコミュニティ活動の健全なる発展を図る事業を実施しています。このたび、恋野区の「恋し野会館」の新設、橋谷区および芋生区のコミュニティ活動備品が整備されました。



【地域振興室】



▲恋し野会館（恋野区）



▲空気清浄機（橋谷区）



▲パソコン（芋生区）

最先端の手術支援ロボット「da Vinci（ダビンチ）Xi」を橋本医療圏初導入

橋本市民病院では、最先端の手術支援ロボット「da Vinci（ダビンチ）Xi」を導入しました。ダビンチによる手術は、4月から外科、泌尿器科、産婦人科を対象に、順次、適用を拡大する予定です。

橋本市民病院では、今後も市民の皆さんにとって、より安全で安心の医療が提供できるように努めます。

- ダビンチ導入のメリット 従来の腹腔鏡手術に比べ手振れがなく、緻密な手術ができるようになります。また、三次元による正確な画像情報を取得するため、より安全で体への負担の少ない手術が可能となります。
- 問い合わせ 橋本市民病院 ☎37-1200

